

<事業計画申請時>

☑ 地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組

【課題】

・理事会において「よろず支援拠点など多くの拠点を設置し、事業者支援を行っているが、センターのことを知らないという事業者が多い。存在が浸透していないのではないか」と指摘あり。
・商工団体など他の公的支援機関との棲み分けがわかり難いことや、情報発信が十分にできていないことが原因と考えられる。

【目的】

・当センターホームページに中小企業者総合相談サイトを整備し、サイト運営を通じて、当センターをハブとする相談体制を構築する。
・相談サイトの認知度向上につながるため、支援事例(好事例)の動画紹介や支援機関のイベント情報を集約して掲載し発信とともに、利用しやすいホームページにリニューアルすることで、裾野の拡大を図る。

【都道府県の施策との連携・親和性】

・三重県中小企業・小規模企業振興条例における、小規模企業に対する支援、経営の向上、人材の育成・確保、事業承継、販路拡大等の支援の主要支援機関として当センターが位置づけられている。

【本事業の内容】

《中小企業総合相談ポータル構築・情報発信機能強化事業》

(1) 総合相談ポータルサイトの作成

①相談フォーム(事業者用、支援機関用)

- 専用フォームにおいて、事業者からの相談や商工団体など公的支援機関からの要請をきめ細かに把握し、必要な支援を適切に届ける
- 他の支援機関と相互リンクすることで、リピーターがフォームを介さず、効率的に支援機関にアクセスできるようにする

②事例紹介サイト

- 支援事例(好事例)の紹介(動画、写真)を定期的にアップ

(2) 情報発信機能強化

①イベント情報サイト

- 支援機関ごとに公開しているセミナーや相談会などの情報を集約して掲載

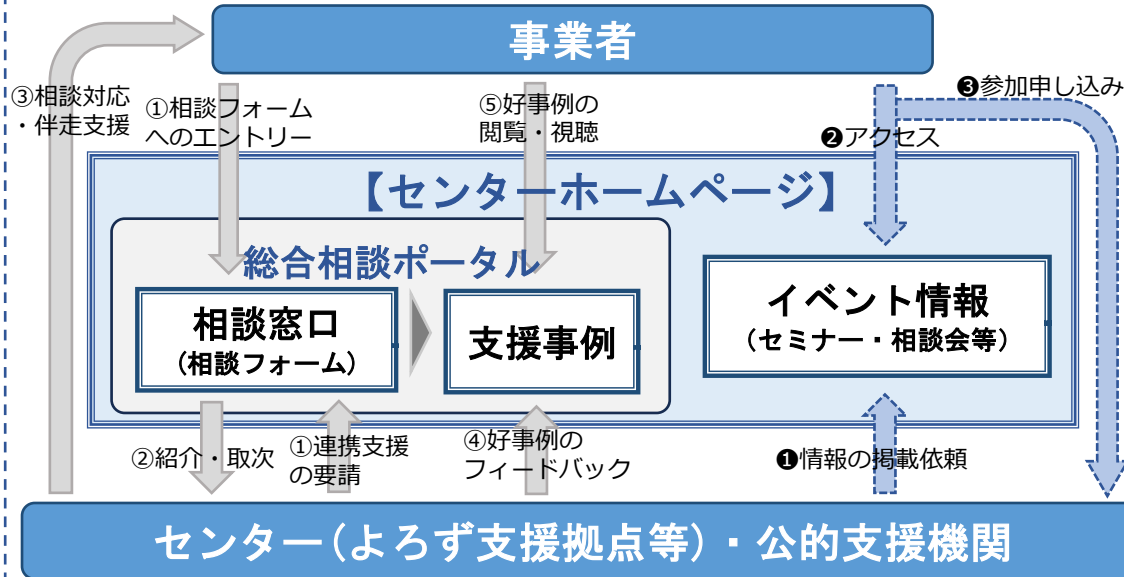
②ホームページのアクセシビリティ向上・SNS連携

- ホームページ全体をリニューアル、SNS連携による情報発信

(3) 公的支援機関の連携体制の構築

- ・商工会・商工会議所・中小企業団体中央会・信用保証協会、中小機構等と連携し、当センターをハブとした支援体制を構築

【全体イメージ】



【成果の目標】

- ①サイトを通じた相談件数：50件以上
- ②参画機関数：5団体以上
- ③センターホームページのアクセス数：前年比10%以上増

【波及効果の目標】

- ・県内における当センターをハブとした中小企業の連携支援体制の構築
- ・支援機関を通じた相談サイトの周知と認知度向上
- ・県内の支援機関による連携支援の定着と質的向上
- ・事業者支援ノウハウの蓄積と共有
- ・県内中小企業の生産性向上とそれに伴う収益力向上

【将来の支援目標】

- ・蓄積したノウハウを活用したA事業の支援内容の拡充
- ・A事業をはじめとする専門家派遣事業の利用者増
- ・当センターをハブとした支援機関による連携支援のさらなる推進
- ・当センターの未活用事業者に対する認知度向上